

24 トルコ (Turkey)

援助政策等

1. 基本政策

トルコにとってODAは積極的外交に不可欠な手段となっており、紛争や自然災害などに見舞われた国々に対する支援を増大させてきた。

冷戦後、主に中央アジア・コーカサスのトルコ系の国々に対する国際協力・開発援助のプロジェクトやプログラム計画を立案し、実施する機関として、1992年にトルコ国際協力調整庁（TiKA：Turkish Cooperation and Coordination Agency）がTiKA設置法に基づき外務省の下に設置された。その後1999年に、援助能力および人的リソースを拡大するために首相府の下へと移管された。2005年には国際機関や援助相手国等への支援とNGO等に対する支援の調整機関としての役割も担うようになった。2018年7月には、議員内閣制から大統領制への移行に伴い首相府から文化観光省傘下に移転した。

TiKAは支援相手のパートナー国に対して、トルコの経験に基づく貧困削減や持続的な開発に資する事業の実施を目指しており、大統領の意向を踏まえつつ、関係各省と連携し対外開発援助を進めている。

2. 援助規模

2017年のトルコの政府・民間含む対外開発援助総額は93.3億ドル、うち政府開発援助総額は、約82.2億ドルであり、2012年から見ると5年間で約3倍となっており、特に近年の増加が著しい。

近年のこの増加の最も大きな要因は、緊急援助額の増加である。トルコの緊急援助は、2012年約10.4億ドル、2013年約16.3億ドル、2014年約24.2億ドル、2015年約27.4億ドル、2016年約58.7億ドル、2017年約72.8億ドルと近年大幅な増加傾向にある。この大部分は、シリア内戦に伴いトルコに流入したシリア避難民支援を実施するために充てられている。

また、2017年のトルコの民間企業およびNGOの海外に対する直接投資および支援は約11.1億ドル、うちNGOによる支援は約7.1億ドルで2012年から約6倍となっており、トルコの対外開発援助におけるその役割は年々増している。

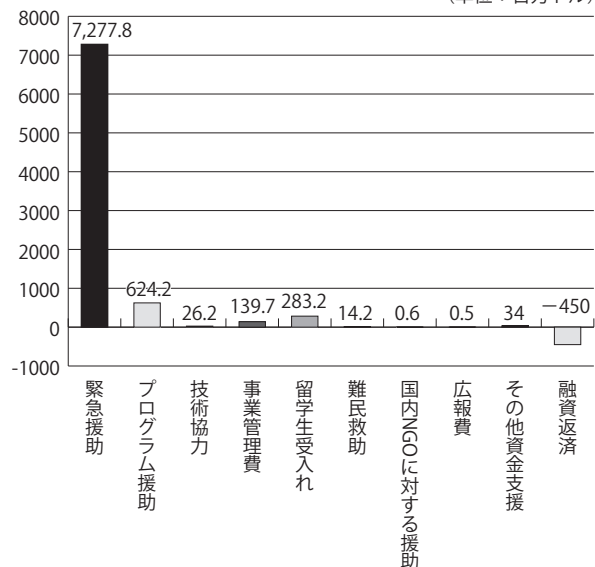
2017年対外開発援助の内訳は以下のとおり。

(単位:百万ドル)

開発援助総額 9,327.4	政府部門 8,217.7	二国間援助 7,950.5	人道支援 7,277.8
			開発支援 1,122.7
			融資返済 -450.0
		多国間援助 (国連機関経由) 170.5	
		その他 96.8	
	民間部門 1,109.7	NGO 707.6	NGO人道支援 384.6
NGO開発支援 323.0			
		その他民間投資 402.1	

2017年政府二国間援助の分野別内訳は以下のとおり。

(単位:百万ドル)



3. 重点地域・分野

2017年のトルコの国別開発援助額を見ると、最も額が大きい国はシリアであり、援助額は約72.5億ドルに上る（トルコ国内のシリア難民への援助額を含む）。次にソマリア（約0.6億ドル）、パレスチナ（約0.4億ドル）、アフガニスタン（約0.4億ドル）となっている。

シリアへの援助額が非常に大きくなっている理由は、2011年に始まったシリア内戦に伴う多数のシリア避難

民^(注1)がトルコ国内に流入している状況の中、トルコ政府が、シリア国境に近いトルコ南東部を中心に避難民キャンプを設置して避難民の受入れなどの支援を実施しているためである。

また、過去において、トルコはトルコ周辺国への支援（コーカサスおよび中央アジア、バルカンの国々）に力を入れていたが、シリアを除けば、近年は周辺国に限らず、アフリカ諸国やアフガニスタン、パキスタンをはじめとしたアジアなどの国々にも支援を拡大しているといえる。

実施体制

1. 援助実施機関

TiKAや他省庁等が連携し、被援助国の開発目標やニーズに応じたプロジェクトやプログラムを実施する。開発援助の内容は幅広く、経済、商業、技術、社会、文化、教育分野等、多岐にわたっている。

主たる実施機関のTiKAは、中東、中央アジア、南アジア、バルカン半島、アフリカ等の59か国に61の事務所を有し、2017年には165か国以上で支援を進めるなど、社会インフラ、教育、医療、職業訓練などの分野を中心に技術協力を展開している。職員数は海外事務所含め847名（うち333名は現地職員）となっている。また、前述のとおりNGO等も対外開発援助の主要な役割を担っている。

2. 日本との協力

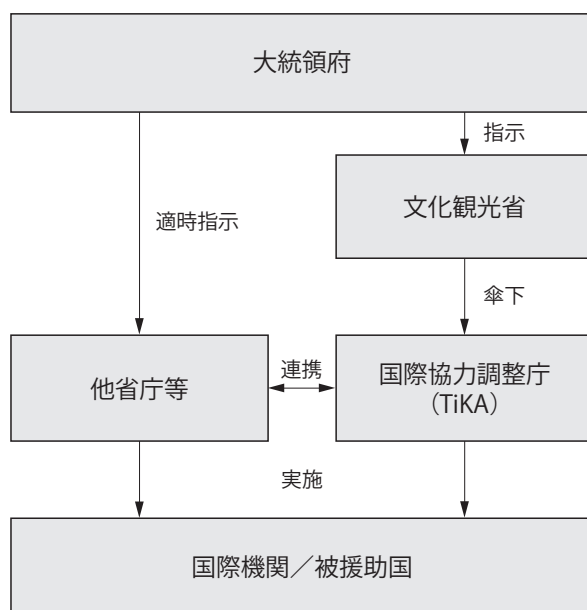
日本とトルコは、JICAとTiKAが2012年2月に協力覚書を締結し、第三国向けの協力・連携を強化していくこととなった。たとえば、「バルカン諸国向け地下資源開発・評価」や「中東向け持続的な水産開発」などはトルコの資源を活用しながら、周辺国を対象とするプロジェクトである。また2011～2014年には、日本とNATO（北大西洋条約機構）の協力を得て、アフガニスタンの警察官計約2,000名をトルコに招致して研修を実施し、日本の現職警察官がJICA専門家として派遣され、柔道の指導を行った。2014年からはアフガニスタンの女子警察官の訓練も行っており、日本からは現職の女性警察官やJICA専門家としてジェンダー分野の専門家が送られている。

2015年度からは、TiKAやその他援助関連省庁向けに、ドナーとなるための能力強化に関する研修を開始し、トルコの対外開発援助の実施体制の強化を支援している。

●ウェブページ

- ・トルコ外務省：<http://www.mfa.gov.tr/>
- ・TiKAホームページ：<http://www.tika.gov.tr/>
年次報告書（英語あり）
https://www.tika.gov.tr/en/publication/list/turkish_development_assistance_reports-24

援助実施体制図



注1：2018年1月31日付のUNHCR発表ではトルコ国内に、登録ベースで約364万人の避難民がいる。